

高知県感染症発生動向調査（月報）

2019年4月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail : 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第14週(4月1日～)から第17週(～4月28日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における4月の上位6疾患の合計は53.78と3月の50.49と比べて横ばいだった。インフルエンザは、第2週から警報値30を超え、第4週をピークとして減少に転じ、第8週から終息を示す10を下回り、減少を続けた。しかし、4月になって減少が足踏み状態となり終息には至っていない。

1位は感染性胃腸炎で27.87(3月1位22.79)と増加した。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で9.82(同3位0.26)と横ばいであった。3位はインフルエンザ7.84(同2位11.26)と減少はしたものの減り方が鈍った。4位はロタウイルス胃腸炎で3.05(同7位1.49)と増加した。5位は伝染性紅斑で2.76(同4位2.18)、6位は流行性角結膜炎で2.44(同5位2.06)とそれぞれ少し増加した。

2018年に始まった全国的な風疹流行は続いており、風疹の予防接種機会がなかった40～57歳の男性を対象に、抗体検査を前置きした上での定期接種(第5期と呼ばれている)が4月から開始された。市町村ごとに施策の開始時期は一律ではないが、一部の自治体ではすでに対象者への案内が郵送等で始動している。

風疹は2018年に累積で2,914例が報告された。2019年第1週～11週の報告数は843人であったが、15週までの4週間にさらに266人増えて1109人となり、昨年を凌ぐ勢いで増加している。49週に高知市から成人の風疹が1例、続いて51週、52週と二次感染の2例が報告された。その後の報告はないものの、本県では20年以上本格的な流行がないこと、予防接種未施行者が中年以降に数多く存在することから、ゴールデンウィーク後には再度流行の危機が訪れるかもしれない。

風疹の最大の問題は先天性風疹症候群CRSである。2015年以降に報告がなかったCRSが第4週に埼玉県から1例報告された。2012年(風疹患者2,386人が報告)～2013年(患者14,344人が報告された)の風疹流行で、45例のCRSを出したことは記憶に新しい。2012～13年の流行に引き続き今回の流行も主たる患者の年齢層は、定期予防接種の対象外であった30～50歳代男性である。2020年までに流行が鎮静化しなければ、東京オリンピックでも深刻な検討が必要な案件となるだろう。第5期の定期接種がいかに周知徹底されるかにかかっている。

2019年に入って麻疹も流行している。三重県では2019年初旬から、研修会を発端に集団感染が報告され、その後、家族・医療機関・学校での接触で麻疹患者が報告された。三重県を上回る届出数となっているのは大阪府で、2019年2月に商業施設の従業員が発症し、同僚や利用客に二次感染し集団発生した。他の自治体でも複数届出が相次いでいる。この現状を受けて、2019年2月18日に厚労省は「麻疹発生報告数の増加に伴う注意喚起について」(健感発0218第1号)を自治体に発出した。

麻疹報告数は、2019年第1～11週に診断されたのは319人であったが、直近の4週間で87人増えて、1～15週の集計が406人うち検査診断例が276人、修飾麻疹が95人である。大阪府131人、三重県53人、東京都47人、愛知県32人で、四国ではまだ発生していない。推定感染地域は国内が3/4と主体である。こちらもGWの人の出入りによる流行拡大が心配である。

第5期定期接種は原則的に麻しん風しん混合ワクチンを用いることになっているので、麻疹流行抑制の意味でも、高い接種率の達成が望まれる。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	14週	15週	16週	17週	計
1	感染性胃腸炎	5.35	6.30	8.02	8.20	27.87
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.94	2.26	2.76	2.86	9.82
3	インフルエンザ	1.46	1.67	2.54	2.17	7.84
4	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	0.52	0.63	0.97	0.93	3.05
5	伝染性紅斑	0.56	0.58	0.83	0.79	2.76
6	流行性角結膜炎	0.62	0.55	0.64	0.63	2.44

県内情報

全国との対比（定点当たり報告数）

高知県の4月の上位6疾患の合計は49.24で3月の42.76と比べて増加し、全国と同等だった（表2）。増加の主因は感染性胃腸炎の増加である。インフルエンザは、高知県では12月の52週に注意報値10を上回り流行が始まったが、2019年第1週から警報値の30を超え、第3週がピークで、以後は次第に減少し流行終息に向かっている。

1位は感染性胃腸炎で27.17（同1位18.77）と増加したが全国よりも少なかった。2位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で12.57（同2位11.56）と横ばいで全国よりも多かった。3位はロタウイルス胃腸炎で3.51（同6位2.01）と増加し全国よりも多かった。4位はRSウイルス感染症で2.50（同3位4.26）と減少したが全国よりも多かった。5位はインフルエンザで1.82（同4位3.50）と減少し、全国よりも少なかった。6位は流行性角結膜炎で1.67（同5位2.66）と減少し全国よりも少なかった。

1.

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	14週	15週	16週	17週	計
1	感染性胃腸炎	4.80	6.17	7.80	8.40	27.17
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.57	2.90	3.70	3.40	12.57
3	感染性胃腸炎 （ロタウイルスに限る）	0.63	1.13	1.25	0.50	3.51
4	RSウイルス感染症	0.70	0.57	0.60	0.63	2.50
5	インフルエンザ	0.52	0.42	0.48	0.40	1.82
6	流行性角結膜炎	0.67	0.00	0.33	0.67	1.67

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 87名（3月 168名）。第1週から警報値30を超え、1月は1か月の報告数として2009年以降で最高を記録したが、第3週をピークに減少に転じ、以後は週毎に減少している。今季はいわば短期間集中型流行であった。

県下全域で報告されたが、安芸と須崎が多い。ウイルスはインフルエンザおよびその他の診断患者からAH3 NTが1件、B/Victoriaが2件検出された。

2) 咽頭結膜熱

報告数 18名（3月 20名）。幡多、須崎、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 377名（3月 347名）。増加したがこの時期としては例年並みの報告数である。全域から報告されたが高知市、幡多、須崎が多かった。細菌は検出されていない。

4) 感染性胃腸炎

報告数 815名（3月 563名）。例年と比べ少なめの報告数で推移していたが、増加して例年並みの数になった。県下全域から報告があり、特に須崎、中央東、幡多、高知市の順に多く報告された。病原体は胃腸炎およびその他の診断の患者からNorovirus GII NTが8件、Rotavirus AG9が6件、Sapovirus genogroup unknownが1件、Coxsackievirus A4が1件検出された。

5) 水痘

報告数 22名（3月 36名）。2014年10月からの予防接種定期化の効果で少ない数で推移している。安芸、高知市、中央東、須崎から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

6) 手足口病

報告数 7名 (3月 2名)。2月から流行が終息している。高知市と須崎から報告された。手足口病の臨床診断の患者からCytomegalovirus、Rhinovirusが各1件検出されている。

7) 伝染性紅斑

報告数 13名 (3月 27名)。須崎、高知市、中央東から報告された。ウイルスは検出されていない。

8) 突発性発疹

報告数 35名 (3月 36名)。想定内の変動で推移している。

9) ヘルパンギーナ

報告数 2名 (3月 1名)。2018年は遅れて8月から増加し、11月以降は減少し終息している。中央東と高知市から各1名報告された。Echovirus 25型が1件検出された。

10) 流行性耳下腺炎

報告数 11名 (3月 1名)。2017年夏以降は、少ない数字で推移している。高知市、中央東、幡多から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

11) RSウイルス感染症

報告数 75名 (3月 128名)。今年は、2月に比べて3月に増加するという初めての経験であったが、4月は減少に転じた。しかし減少したとはいえ同時期としては過去10年で最も多い報告数だった。幡多、高知市、中央西、中央東、須崎から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

12) 流行性角結膜炎

報告数 5名 (3月 8名)。2018年8月は過去10年間で最多の報告を記録した。高知市から5名報告された。ウイルスは検出されていない。

13) 細菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (3月 0名)。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

14) 無菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (3月 0名)。2017年から少ない報告数で推移している。

15) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 9名 (3月 11名)。中央東と高知市から報告された。細菌は検出されていない。

基幹定点の月報疾患

16) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 30名 (3月 20名)。増加したが平年並の変動の範囲である。安芸、高知市、中央東、幡多から表記の順に多く報告された。

17) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (3月 0名)。2014年は計4例、2015年、2016年は各1例、2017年は2例、2018年は1例の報告があり、2019年はこれまで1例である。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患（平成31年4月）

類型	病名	報告月				総計
		1月	2月	3月	4月	
2	結核	11	10	9	5	35
4	レジオネラ症	1	1			2
	重症熱性血小板減少症候群				1	1
5	アメーバ赤痢			1	1	2
	ウイルス性肝炎	1				1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	4	2	1	11
	急性脳炎	1				1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1
	後天性免疫不全症候群				1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1		1
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	4	1	1	7
	梅毒	2	4			6
	百日咳	13	20	20	12	65
	総計	35	43	34	22	134

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2019年 4月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				
内科・小児科	インフルエンザ	20	11	20	8	20	8	87	168	103	
小児科	咽頭結膜熱		1	3		1	13	18	20	19	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	48	209	26	20	66	377	347	141	
	感染性胃腸炎	23	226	297	47	73	149	815	563	564	
	水痘	4	5	12		1		22	36	18	
	手足口病			6		1		7	2	33	
	伝染性紅斑		2	9		2		13	27	4	
	突発性発疹	1	6	16	5	4	3	35	36	40	
	ヘルパンギーナ		1	1				2	1	3	
	流行性耳下腺炎		3	7				1	11	1	6
	RSウイルス感染症		6	44	3	1	21		75	128	26
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎			5				5	8	4	
STD	性器クラミジア感染症			2				2	1	1	
	性器ヘルペスウイルス感染症										
	尖圭コンジローマ										
	淋菌感染症									2	
基幹	細菌性髄膜炎								1		
	無菌性髄膜炎										
	マイコプラズマ肺炎		2	7				9	11	6	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								2	2	
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限定)		4	22			2	28	16	10	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	8	3	17			2	30	20	16	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症										
	薬剤耐性緑膿菌感染症										
計	64	318	677	89	123	265	1,536	1,388	998		
前月	64	299	612	96	100	217					
前年同月	80	185	464	71	50	148					
小児科定点数	2	7	11	3	2	5					

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

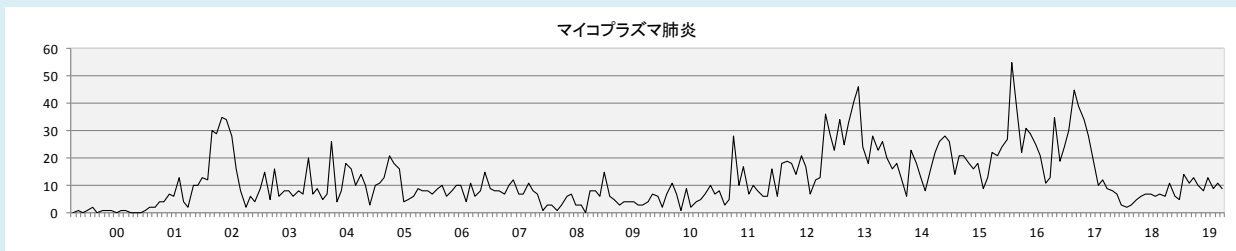
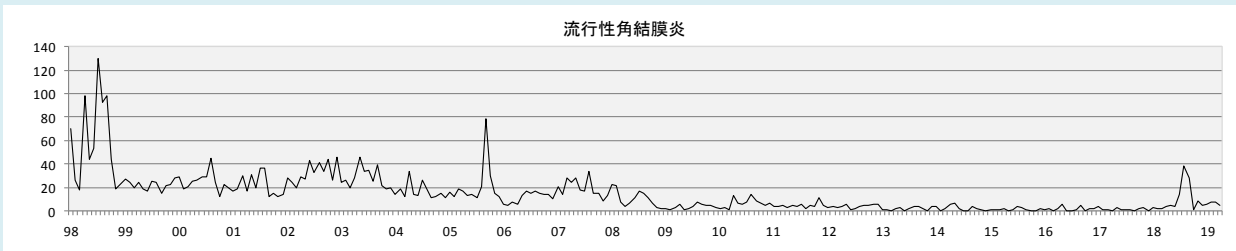
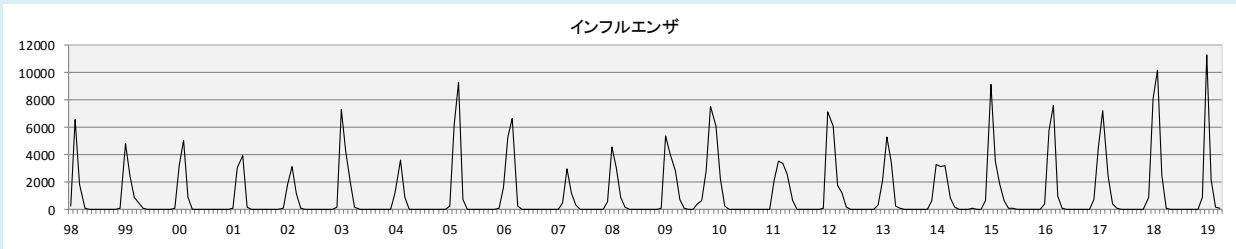
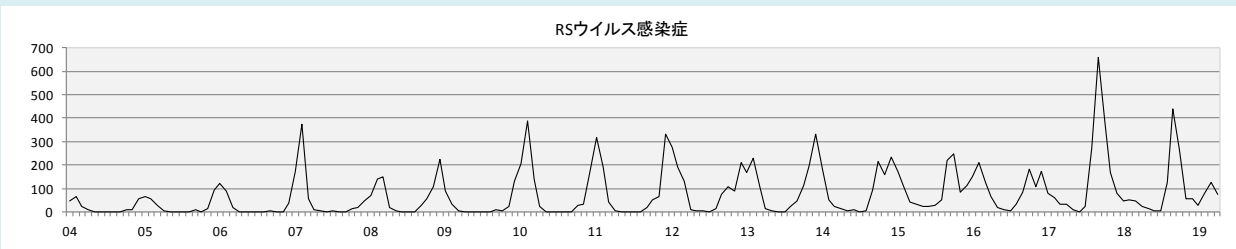
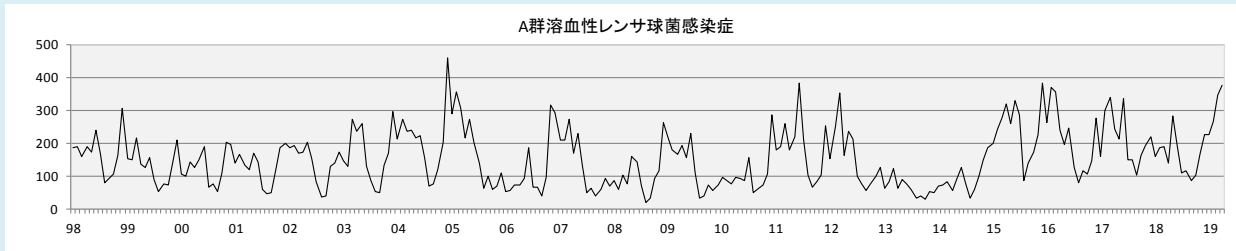
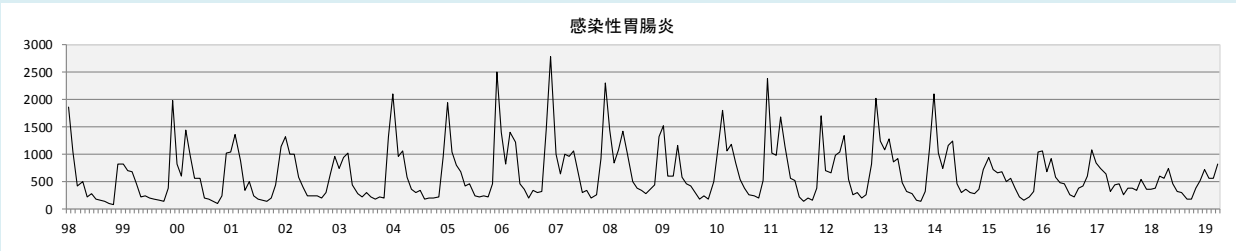
2019年

4月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	5.00	0.99	1.26	1.60	5.00	1.01	1.82	3.50	2.15
小児科	咽頭結膜熱		0.14	0.27		0.50	2.60	0.59	0.67	0.64
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.00	6.86	19.00	8.67	10.00	13.20	12.57	11.56	4.70
	感染性胃腸炎	11.50	32.29	27.00	15.67	36.50	29.80	27.17	18.77	18.79
	水痘	2.00	0.71	1.08		0.50		0.73	1.20	0.60
	手足口病			0.54		0.50		0.23	0.06	1.10
	伝染性紅斑		0.28	0.81		1.00		0.44	0.89	0.12
	突発性発疹	0.50	0.86	1.44	1.66	2.00	0.60	1.16	1.20	1.33
	ヘルパンギーナ		0.14	0.09				0.06	0.03	0.10
	流行性耳下腺炎		0.43	0.63			0.20	0.37	0.03	0.20
	RSウイルス感染症		0.87	4.00	1.00	0.50	4.20	2.50	4.26	0.86
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			5.00				1.67	2.66	1.34
STD	性器クラミジア感染症			1.00				0.33	0.17	0.17
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									0.33
基幹	細菌性髄膜炎								0.13	
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎		2.00	1.40				1.14	1.38	0.75
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								0.26	0.26
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)		4.00	4.40			2.00	3.51	2.01	1.25
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	8.00	3.00	3.40			2.00	3.75	2.50	2.00
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		23.00	43.57	56.12	28.60	56.50	51.61	47.64	42.17	30.59
前月		27.25	40.29	49.43	28.65	44.50	42.01			
前年同月		38.25	25.14	37.88	22.19	22.75	27.73			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)

平成31年4月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

4月はウイルス85件、細菌3件の搬入があり、そのうちウイルス39件の病原体を検出した。また、平成31年3月に搬入された検体でウイルス1件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Coxsackievirus A4 1件、Cytomegalovirus 3件、Echovirus 25件、Human herpes virus 6 5件、Human herpes virus 7 3件、Human metapneumovirus 1件、Influenza virus A H3 NT 1件、Influenza virus B/Victoria 2件、Norovirus GII NT 9件、Parainfluenza virus 1 1件、Parainfluenza virus 3 4件、Rhinovirus 2件、Rotavirus group A G9 6件、Sapovirus genogroup unknown 1件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	5	女	感染性胃腸炎	嘔吐、嘔気、	ふん便	3/20	Norovirus GII NT
2	2	女	感染性胃腸炎	下痢、嘔吐、嘔気、	ふん便	3/26	Coxsackievirus A4 Norovirus GII NT
3	2	男	—	嘔吐、嘔気、腹痛、	ふん便	3/28	Sapovirus genogroup unknown
4	2	男	感染性胃腸炎	下痢、嘔吐、嘔気、	ふん便	3/28	Rotavirus group A G9
5	4	女	ヘルパンギーナ	39℃、	ぬぐい液	3/29	Echovirus 25
6	4	女	感染性胃腸炎	38℃、下痢、嘔吐、嘔気、	ふん便	3/29	Rotavirus group A G9
7	3	男	感染性胃腸炎	嘔吐、嘔気、	ふん便	3/30	Norovirus GII NT
8	3	女	—	咳嗽、	ぬぐい液	4/1	Human metapneumovirus
9	1	女	感染性胃腸炎	下痢、嘔吐、嘔気、	ふん便	4/1	Rotavirus group A G9
10	12	男	感染性胃腸炎	37℃、下痢、嘔吐、嘔気、腹痛、	ふん便	4/2	Norovirus GII NT
11	1	女	不明発疹症	41℃、嘔吐、嘔気、	ぬぐい液	4/2	Human herpes virus 6
12	2	男	舌下線炎	37℃、咳嗽、	ぬぐい液	4/3	Human herpes virus 6
13	2	男	不明発疹症	39℃、下痢、発疹、	ぬぐい液	4/5	Cytomegalovirus
14	7	女	感染性胃腸炎	下痢、嘔吐、嘔気、腹痛、	ふん便	4/7	Rotavirus group A G9
15	1	男	呼吸器感染症	39℃、咳嗽、気管支炎、	鼻咽腔ぬぐい液	4/7	Parainfluenza virus 1
16	1	男	上気道炎	38℃、上気道炎、	ふん便	4/8	Norovirus GII NT
17	2	女	—	咳嗽、	ぬぐい液	4/8	Rhinovirus
18	1	男	手足口病	38℃、水疱、発疹、口内炎、	ぬぐい液	4/8	Cytomegalovirus
19	12	男	インフルエンザ様疾患	39℃、上気道炎、	ぬぐい液	4/9	Influenza virus B/Victoria
20	13	女	—	40℃、	髄液	4/10	Human herpes virus 7
21	7	女	感染性胃腸炎	37℃、下痢、嘔吐、嘔気、	ふん便	4/10	Norovirus GII NT
22	10ヶ月	男	急性発疹症	40℃、	ぬぐい液	4/10	Cytomegalovirus
23	2	女	不明発疹症	39℃、発疹、	ぬぐい液	4/10	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7
24	1	女	不明発疹症	発疹、	ぬぐい液	4/10	Human herpes virus 6
25	10ヶ月	男	—	38℃、下痢、嘔吐、嘔気、	ふん便	4/11	Norovirus GII NT
26	10ヶ月	男	—	39℃、下痢、	ふん便	4/11	Norovirus GII NT
27	1	女	不明発疹症	40℃、発疹、	ぬぐい液	4/11	Human herpes virus 6
28	5	女	インフルエンザ	39℃、上気道炎、	ぬぐい液	4/12	Influenza virus A H3 NT
29	1	男	手足口病	38℃、下痢、嘔吐、嘔気、発疹、	ぬぐい液	4/12	Rhinovirus
30	6	男	伝染性紅斑	発疹、	ぬぐい液	4/12	Human herpes virus 7
31	1	男	肺炎	39℃、咳嗽、肺炎、	ぬぐい液	4/13	Parainfluenza virus 3
32	2	男	—	38℃、下痢、嘔吐、嘔気、	ふん便	4/13	Rotavirus group A G9
33	8ヶ月	男	呼吸器感染症	39℃、咳嗽、気管支炎、	鼻腔ぬぐい	4/14	Parainfluenza virus 3
34	5	女	インフルエンザ	39℃、咳嗽、関節痛、	ぬぐい液	4/16	Influenza virus B/Victoria
35	1	女	感染性胃腸炎	39℃、嘔吐、嘔気、	ふん便	4/16	Rotavirus group A G9
36	1	女	—	下痢、嘔吐、嘔気、	ふん便	4/18	Norovirus GII NT
37	1	男	肺炎	40℃、肺炎、	ぬぐい液	4/18	Parainfluenza virus 3
38	3ヶ月	男	急性気管支炎	咳嗽、下気道炎、気管支炎、	鼻腔	4/19	Parainfluenza virus 3

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2018年												2018年	2019年				2019年
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	総計	1	2	3	4	総計
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>			1			1	1						3	1				1
	<i>Streptococcus pyogenes T3</i>			1										1					
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>				1		1	1						3					
	<i>Streptococcus pyogenes T12</i>						1							1			1		1
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>					2		1	1		4	2	1	11					
	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>																1		1
	Epstein-Barr virus												2	2					
計			2	1	2	3	1	3		4	2	3	21	1		2		3	
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	17	12	7	1	1							7	45	23	29	3	1	56
	Influenza virus A H1pdm09	28	3		1								2	34	8	4	1		13
	Influenza virus B /Victoria	3	1		2									6		1	2	1	4
	Influenza virus B Yamagata	21	7	4	3									35					
	Human metapneumovirus																		1
	Rhinovirus												1	1					
計	69	23	11	7	1							10	121	32	34	6	2	74	
咽頭結膜熱	Adenovirus 1	1					2					1	4						
	Adenovirus 2	1	1		2	1		1					6			1		1	
	Adenovirus 8								1	1			2						
	Cytomegalovirus					1							1						
	Enterovirus 71										1		1						
	Herpes simplex virus 1								1				1						
	Human herpes virus 6									1			1						
	Rhinovirus			1							2	1	1	5					
計	2	1	1	2	2	2	2	2	3	1	2	1	21				1	1	
感染性胃腸炎	Adenovirus 2				1		1	1	1	1			8						
	Adenovirus 3										1		1						
	Adenovirus 5														1			1	
	Adenovirus 40/41				1								1						
	Adenovirus 31															1		1	
	Adenovirus 41				1	2	1					2	6						
	Astrovirus NT			1			1						2		1			1	
	Coxsackievirus A4										1	1	2				1	1	
	Coxsackievirus A9								1				1						
	Echovirus 7								1				1						
	Echovirus 11									1		1	2						
	Enterovirus 71					1							1						
	Enterovirus NT										1		1						
	Human metapneumovirus								1				1						
	Norovirus GI NT				1								1	1		1		2	
	Norovirus GII NT	5	1	1	3	2	2	2	2				4	22	2	2	2	4	10
	Rotavirus group AG3															1			1
	Rotavirus group AG9				1		1						2				5	5	
	Rhinovirus							1		1			2						
	Sapovirus genogroup unknown	2			2	4	1	1	3		2	3	5	23	2		2		4
<i>Salmonella Enteritidis</i>					1		1	1				4	1				1		
計	7	1	3	9	11	6	9	7	3	4	6	15	81	7	4	6	10	27	
ヘルパンギーナ	Coxsackievirus A2								1				1						
	Coxsackievirus A4									1	2		3						
	Coxsackievirus A9							1		1			2						
	Coxsackievirus A10										1		1						
	Cytomegalovirus					1							1						
	Echovirus 25																1	1	
	Enterovirus 68									1			1						
	Human herpes virus 6								2				2						
	Parainfluenza virus 3								1				1						
計					1		1	4	3	3		12				1	1		
手足口病	Adenovirus 1				1			1					2						
	Adenovirus 3													1				1	
	Coxsackievirus A4											1	1						
	Coxsackievirus A9							1	1				2						
	Coxsackievirus A16							1	5	7	2		17						
	Cytomegalovirus							1	1	1			3				1	1	
	Enterovirus 71	2	1		2	1	3	7	2	2			21						
	Echovirus 7				1								1						
	Epstein-Barr virus	1											1						
	Human herpes virus 6					1							1						
	Human herpes virus 7						2		1				3						
	Human parvovirus B19										1		1						
	Herpes simplex virus 1				1	2			1				4						
	Rhinovirus						3	5		1	1	2	12				1	1	
計	3	1		5	4	8	17	10	12	3	3	3	69	1			2	3	
流行性角結膜炎	Adenovirus 2																		
	Astrovirus NT							1					1						
	Rhinovirus							1					1						
	計							1	1				2						

類型	病名	報告年																														総計										
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																				
2	結核	131 149 163 156 192 132 128 138 129 122 110 97 35																														1682										
	計	131 149 163 156 192 132 128 138 129 122 110 97 35																														1682										
3	コレラ	1																														3										
	パラチフス	2																														2										
	細菌性赤痢	11	4	2		3	1	2	2																					2	27											
	腸チフス		1																														3									
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2	34	2	4	197																				
計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	34	4	4	232																					
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1											3	1	32																			
	Q熱	1	1	2																														5								
	オウム病		1																														3									
	つつが虫病		9	5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3		4	11	2	87																				
	マラリア								2																														3			
	レジオネラ症		2																														68									
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	13	6	13	162																				
	日本脳炎	1	1	1																														6								
	レプトスピラ症											1	4	2	1											1	9															
	E型肝炎											1	1																					2								
	デング熱											1											3	2	1	7																
	重症熱性血小板減少症候群																3	11	3	7	5	5	1	35																		
計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	28	30	29	3	419																				
5	アメーバ赤痢			2	2	2	1	2	2	2	1			3	2	2	3	7	3	2	5	3	2	46																		
	ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3				3	1								58																
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症																														101											
	急性弛緩性麻痺																														1											
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	4			4	3	3			6	1	3								2	2	1	31																	
	ジアルジア症		1	2	1																														8							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											1																														5
	急性脳炎								1	1	2	5	1	3	1				1	1	1	1	1	19																		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症											1	1	1	3	1	3	1	3	5	6	1	25																			
	後天性免疫不全症候群	2	2	2	4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1	75																		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																1	5	3	4	7	1	21																			
	侵襲性肺炎球菌感染症																1	4	12	16	18	14	7	72																		
	水痘(入院例に限る)																2	1	1	3								7														
	播種性クリプトコックス症																1	3	5											9												
	髄膜炎菌性髄膜炎																														1											
	破傷風		3	2	2	1		1	1	2	3	1	1	1	1				4	3	3	1	30																			
	梅毒	2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	11	12	23	19	6	182																			
百日咳																					173	65	238																			
麻疹																														5												
風しん																														1												
計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	63	72	94	268	96	952																				
新型	新型インフルエンザ																															34										
計																															34											
動物	鳥インフルエンザ																															1										
計																															1											
総計	61 48 67 42 51 53 46 62 189 198 258 201 242 193 164 210 210 256 238 398 134																														3320											